હોઈ! કન્દ્રોએ! કન્દ્રોએ! કન્દ્રોએ! કન્દ્રોએ! કન્દ્રોએ! કન્દ્રોએ! કન્દ્રોએ! કન્દ્રોએ! કન્દ્રોએ! કન્દ્ર

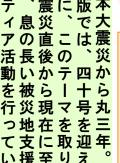
第40号

平成26年4月1日 編集/市民力かわら版編集委員会 発行/矢板市総合政策課

話:0287-43-1112 ファクス: 0287-43-2292

yaita@city.yaita.tochigi.jp

話行災現マ号丸 を つ地在をを三



同て支に取迎年 つい援至りえ。

ボランティ 代表 渡邉英子さん三年間を振り返って ア 風

震災直後は、 

とは可かと考え続けています。 を全て失っている人が多いのは 生活する上での基本的なこと を全て失っている人が多いのは を全て失っている人が多いのは を全て失っている人が多いのは を全で失っている人が多いのは を全で失っている人が多いのは を全で失っている人が多いのは を全で失っている人が多いのは 「身近な人」 、を亡くしている」と呼んでいます。)

まな課題が垣間見える。者にしか見えてこないそこからは、現地に

さ行まっ

ざた

●観光支援ボランティとは何かと考え続けて 支援ボランティアとし

観光客も減り、客足が激減し は関って行っているのが、 そんな被災地の方たちに、 ました。 

被災者の方と触れ

震災から少し落ち着 さかな市場 舗での

、っこハる。もっともっと来てくれることが私たちの力に とのような気がします。 とのような気がします。 ●今、被災者が一番伝えた。 一番伝えた。 一番伝えた。 一番に、 一番に、 一番に、 一番に、 一番に、 一年で、 一名で頂く事ができました。 これで頂く事ができました。 これで頂く事ができました。 これで頂く事ができました。 状を知って、私たちの さんいただきます。てください」という声 いこと 「まだまだ厳し」のことを忘れて しい」ということを忘れて欲しい。 と現じ た 喜れを丨丨生五い人スい

少しでも多くの 方 の 参 加 を

もつながり、自分たちのまちの絆を生み、コミュニティと ボランティア精神が人と人 を元気にするもとにもなるの たいしたことはできなくてではないでしょうか? いただければと思います。います。ぜひ気軽に参加が状を見てくるだけでいい 現地に行って交流したり、

いればと思います。 ぜひ与す

بح

波で店を流され